

# ワークの使用例

## 課題 I 助詞穴埋め問題

( )の中に助詞を入れよう ①

文章を読んで、( )の中に、適切な助詞を入れる

### フェリー

北の国きた くに(**の**)おはなしです。広い野原ひろ の ほら(**が**)ありました。野原の ほらには、雪ゆき(**が**)降ふっておりました。雪ゆき(**は**)何日なん にち(**か**)降りつづき、やがて野原の ほら(**は**)まっ白しろ(**に**)なりました。その野原の ほらのはずれ( )、フェリー( )いう名前なまえの、一匹いっぴき( )キツネ( )住すんでおりました。ある吹雪ふぶきの日ひ( )ことです。野原の ほらのかたすみ( )、ぼんやり遠とく( )眺ながめめていたフェリーは、“おや？”と、首くび( )かしげました。雪ゆき( )埋うもれた野原の ほらの道みち( )、だれか( )歩あるいてくるのです。



北の国のお話です…

解答後、誤りがあれば訂正し、完成した文章を音読する

課題 I と課題 II の文章は、それぞれの解答例とすることができる

## 課題 II 動詞穴埋め問題

( )の中に動詞を入れよう ①

文章を読んで、( )の中に、適切な動詞を入れる

後続の助詞・助動詞に繋がるように動詞を活用させて書き入れる

### フェリー

北の国のお話はなしです。広い野原ひろ の ほらが(**あり**)ました。野原の ほらには、雪ゆきが(**ふ**っ)ておりました。雪ゆきは何日なん にちか(**ふ**い)つづき、やがて野原の ほらはまっ白しろに(**な**い)りました。その野原の ほらのはずれに、( )の幅は、穴埋めする動詞を、ひらがなで表記した場合の文字数に合わせている。野原の ほらのかたすみ、ぼんやり遠とくを(**な**がめ)ていたフェリーは、助詞・助動詞の音便に合うような動詞を入れる( )ました。雪ゆきに( )た野原の ほらの道みちを、だれかが( )てくるのです。



北の国のお話です…

解答後、誤りがあれば訂正し、完成した文章を音読する